

地域ソーシャルワークセミナー

～「病床稼働率低下」「空床対策」に SWに期待される役割は何か～

入院期間の短縮と在宅医療推進、受療率低下そして人口減少の進行は、医療機関のあり方に大きな変化を迫っています。治療に配慮した対応にとどまらず医療・介護の一体的推進が強く求められていることはその表れです。

健康増進と重症化予防という一連の流れの中に入院・外来医療を位置づける必要性が、地域包括ケアネットワークづくりという社会命題と相まって医療機関に強く期待されています。

このことは、地域ソーシャルネットワークとそれに基づく病床稼働率の確保と空床対策を組み合わせ、経営管理の必要性を地域ソーシャルネットワークの担い手に提起しています。

また、新時代の担い手育成という問題を避けて通る事はできません。SWの教育機関と医療機関の積極的協力の必要性も提起されています。「入退院調整を超えた対応が、今後の医療機関経営あるいは存続に大きく関わる」という問題意識から本セミナーを企画致しました。

ソーシャルワーカーはもとより経営管理者、病棟管理看護職等多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

2019年 **8** 月 **9** 日 **金** 15:00～18:00
(開場 14:30)

会場：札幌医療リハビリ専門学校 9階大講堂
(札幌市北区北6条西1丁目3-1)

■ 参加費

1名：3,000円

※事前にお振込みをお願い致します。

■ 申込方法

裏面のFAX申込書にてお申込み下さい。

受付の期日は**8月1日(木)まで**となります。

※申込書を確認後、受付番号、参加費の振込先、注意事項等が記載された受付票(受講証)をFAXいたします。

※**受付票(受講証)が到着してから1週間以内**に参加費をお振込みください。参加費のご入金確認をもって参加受付完了とさせていただきます。

※申込状況により、1施設あたりの参加者数を限定させていただく場合がございますので予めご了承ください。

※お振込み後のキャンセルにつきましては**ご返金いたしかねます**ので、予めご了承ください。

■ プログラム

1. 「今こそ医療介護福祉一体地域社会再構成の実践を
～病床稼働率低下、人口減少、受療率低下時代に
SWに期待される役割は何か～」
講師：(株)メディウェル 顧問 古川 俊弘
2. 「地域社会再構築に向けたSWの育成と実践
～医療機関・教育機関等の多機関協働による
新しい時代のSWのモデル～」
講師：北星学園大学 社会福祉学部 福祉臨床学科
准教授 畑 亮輔

講師プロフィール



畑 亮輔

Hata Ryousuke

北星学園大学社会福祉学部
福祉臨床学科 准教授

- 平成18年 大阪市立大学生活科学部人間福祉学科 卒業
 - 平成23年 大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程
満期退学 学術博士 (大阪市立大学)
 - 平成23年 国立研究開発法人科学技術振興機構
社会技術研究開発センター アソシエイトフェロー
 - 平成24年 北星学園大学社会福祉学部福祉臨床学科 専任講師
 - 平成29年 4月より現職
- 北海道医療ソーシャルワーカー協会 キャリアラダー コンサルテーション
北海道社会福祉協議会 CSW 実践者養成研修 講師
札幌市社会福祉審議会 委員
札幌市地域福祉社会計画審議会 委員長 など



お問い合わせ ▶ 株式会社 **メディウェル** 研修会事務局：松井・森

各セミナーのご案内 ▶ <http://mediwel.livedoor.biz/archives/information.html>

病院事務人材紹介 ▶ <https://www.mediwel.net/hpstaff/>

TEL：011-242-8611

<http://www.mediwel.net/>

